

武蔵野音楽大学附属高等学校



入間市

武蔵野音楽大学附属



Address 〒358-8521 入間市中神728

生徒数 (高1) 24名 (高2) 20名 (高3) 27名 (2015年5月1日現在)

T E L 04-2932-3063

F A X 04-2932-1114

学期制 2学期制

土曜登校 6日制

共学校



感性と技、そして人間性を育む

「音楽芸術の研鑽」と「人間形成」

日本初の音楽大学として1929年(昭和4年)に誕生した武蔵野音楽大学。その附属校として入間の地に設置されたのが武蔵野音楽大学附属高等学校です。開校から40年以上、一貫して「音楽芸術の研鑽」と「人間形成」を教育の柱とし、「和」の心を持った人を育ててきました。

その教育内容は、基礎・基本からしっかりと磨いていく指導、充実した1対1のレッスン、人間形成のためのバランスのよいカリキュラムなどから構成されます。

武蔵野音楽大学附属には声楽、鍵盤楽器(ピアノ・オルガン)、弦楽器、管楽器、打楽器の5つの専攻が設置されており、このなかから各自の専攻実技(主科)を決めて受験準備をする必要があります。

入学後はそれぞれの専攻で専門の教員と、武蔵野音大との兼任教員がおり、基礎からしっかりと密度の濃い授業が行われます。

武蔵野音楽大学附属では、必ずしも幼少期から音楽を始めなければ遅すぎると考えられているわけではありません。ですから、どの専攻においても、それぞれの進度、能力、身体の発達などを見極め、その生徒に最適の教育を実践していきます。

3P主義の実践

音楽の能力を磨くことと同様に重視されているのが「人間形成」です。そのために掲げられているのが「3P主義」です。これは「礼儀(Propriety)」「清潔(Purity)」「時間厳守(Punctuality)」の3つの頭文字をとったもので、将来社会人となったときに欠かすことができない生活の基礎です。この「3P主義」を日々の学校生活や、寮生活を通して身につけていきます。

学校生活も充実しており、選抜された生徒によるコンサート、学内・学外の講師による公演、有名な音楽家による公開講座や無料コンサートなどの音楽行事、伝統芸能鑑賞や修学旅行、校外学習などが年間を通して用意されています。



— 安田理のここがポイント! —

バランスのよいカリキュラムで音楽だけに偏らない人間に

バランスよく取り入れられた一般教養の授業や、寮生活も含めたきめ細かい生活指導によって、音楽のことだけに偏らない人間を育てています。もちろん実技を含め音楽の各種授業は充実しており、3年後には武蔵野音楽大学へと進める力をつけていきます。



推薦入試のポイント

受験生1人ずつ行う試験が多いので、入学試験の課題曲と時間割に十分に注意し、間違えることのないよう、よく確認してください。また、前もって試験場の下見をするなど、会場の雰囲気をつかんでおくのもよいでしょう。普段の実力が十分